

わがやま探検ミュージアム

もくじ

- 03● わかやま探検ミュージアムまっぷ
- 04● 和歌山県立近代美術館
- 05● 和歌山市立こども科学館
- 06● 史跡和歌山城
- 07● 和歌山県立自然博物館
- 08● 紀美野町みさと天文台
- 09● 高野山霊宝館
- 10● 湯浅醤油・九曜蔵
- 11● 南方熊楠顕彰館
- 12● 和歌山県立図書館
- 13● この本、もう読んだ?
- 13● こども和歌山弁講座 そらそうと thought
- 14● こども川柳



春休みは
家族みんなで
探検だ!

これから一年間、
ボクといっしょに
ミュージアム探検
しよう!

2016 春
進級
おめでとう!!

後援 和歌山県 / 協賛 和歌山県教育委員会・和歌山県PTA連合会

●「わかやま探検ミュージアム」は、本誌広告枠に掲載されている企業・団体様等のご協力(広告料)により発行。県内の小学校4~6年生全員ほか、約30,000人に配布しているフリーペーパーです。

こどもたちの未来を 応援するスポンサーさんを 募集しています。



**スポンサーさんとともに、
子育て家族をサポートする
地域貢献型情報誌です。**

子育て世帯の支援という社会的ニーズを背景に、スポンサーさんには、企業イメージの向上、伝えたい情報の認知・理解促進など、広報面での企業メリットが得られます。

**和歌山県の御後援、和歌山県教育委員会・和歌山県PTA連合会の御協賛
を受けた、信頼度の高い情報誌です。**

毎号、各施設学芸員さんの執筆協力を得て、新鮮で確実な情報発信。正しい情報提供、啓蒙ツールとしての責任ある誌面づくりで、保護者の方からも信頼と共感を得られると考えています。

**配布対象は、和歌山県内の
小学生(4・5・6年生)と
その保護者及び教員、県内
教育委員会、各ミュージアム
(施設)他、計35,000冊です。**

伝えたい情報が、伝えたいターゲット層にダイレクトに届きます。

**子ども達の知的好奇心を深め、体験学習・情操
教育に貢献する啓蒙ツールです。**

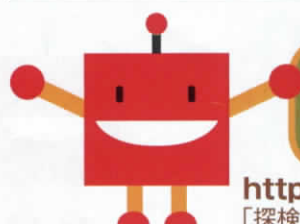
各施設での体験やふれあいを通して、子どもたちの豊かな心を育てます。

**親子の絆、地域との繋がりを深める、地域密着
型子育て支援ツールです。**

学校から子どもへ、子どもから家族の皆さんへ。家族のふれあい機会を創出します。自分達の住む和歌山県への関心や知識を深め、郷土を愛する心を育みます。

和歌山県内30市町村の255小学校。4・5・6年生、約30,000人に学校を通じて無料配布。
同時に、そのご家庭、約24,000世帯80,000人にお届けします。

カバー世帯率は、同一世帯兄弟を考慮し、配布小学生総数の約80%の試算。学校経由配布システムで確実に届きます。



**インターネットでも
閲覧できます。**

<http://www.tanken-m.com>
「探検ミュージアム」で検索して下さい。

情報到達が配布対象である「小学生4・5・6年生+家庭」のみならず、さらに広範囲に広がります。

■広告についてのお問い合わせは

白光印刷株式会社 情報出版事業部

〒641-0062 和歌山市雑賀崎2021-3

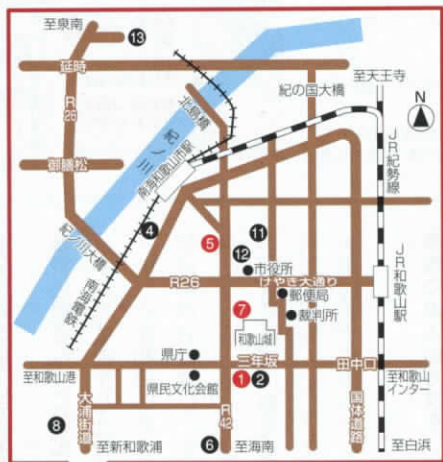
TEL.073-446-8880 FAX.073-446-8881

E-mail tanken@hakkouprint.com

URL <http://www.hakkouprint.com/>

わくわく探検に出発しよう!

私たちの和歌山県には、先人たちが残してくれた自然や文化、歴史の宝ものがいっぱいあります。ここでご紹介する施設は、そんな宝ものたぐいであるワクワク体験学習館。好奇心のとびらを開くと、たくさんの驚きや発見が、きっと、みなさんを待っています。



紀北エリア

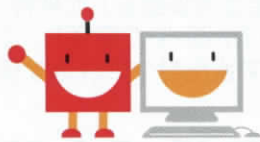
- ★ 1 和歌山県立近代美術館
- 2 和歌山県立博物館
- 3 和歌山県立紀伊風土記の丘
- 4 和歌山市立博物館
- ★ 5 和歌山市立こども科学館
- 6 和歌山県立文書館
- ★ 7 史跡和歌山城
- 8 花王エコラボミュージアム
- 9 片男波公園万葉館
- 10 和歌の浦 アート・キューブ
- 11 わかやまスポーツ伝承館
- 12 和歌山市消防局防災学習センター
- 13 和歌山大学紀州経済文化史研究所
- ★ 14 和歌山県立自然博物館
- 15 海南市歴史民俗資料館
- 16 岩出市民俗資料館
- 17 たまミュージアム貴志駅
- 18 紀の川市歴史民俗資料館
- 19 青洲の里
- 20 旧名宿本陣
- 21 和歌山県動物愛護センター
- ★ 22 紀美野町みさと天文台
- 23 橋本市郷土資料館
- 24 橋本まちかど博物館
- 25 旧萱野家(大石順教尼の記念館)
- 26 松山常次郎記念館
- 27 九度山・真田ミュージアム
- ★ 28 高野山霊宝館

紀中エリア

- 29 有田市郷土資料館
- 30 角長醤油資料館・職人蔵
- ★ 31 湯浅醤油・九曜蔵
- 32 有田川町鉄道交流館
- 33 広川町男山焼会館
- 34 稲むらの火の館
- 35 御坊市歴史民俗資料館
- 36 かわべ天文公園
- 37 日高港新エネルギーパーク(EEパーク)
- 38 うめ振興館

紀南エリア

- 39 田辺市立美術館
- ★ 40 南方熊楠顕彰館
- 41 熊野古道なかへち美術館(田辺市立美術館分館)
- 42 田辺市立田辺歴史民俗資料館
- 43 和歌山県世界遺産センター
- 44 熊野本宮大社宝物殿
- 45 紀州博物館
- 46 京都大学白浜水族館
- 47 アドベンチャーワールド
- 48 白浜エネルギーランド
- 49 財団法人南方熊楠記念館
- 50 串本海中公園
- 51 串本応挙芦雪館
- 52 トルコ記念館
- 53 熊野那智大社宝物殿
- 54 太地町立くじらの博物館
- 55 熊野速玉大社熊野神宝館
- 56 新宮市立歴史民俗資料館
- 57 新宮市立佐藤春夫記念館
- 58 西村記念館



ホームページでも見られるよ!!
<http://www.tanken-m.net/>

※★マークの施設は本文にくわしく紹介しています。紹介の施設は発行月によって一部変わります。※本文の情報ならびに写真は、各施設の学芸員さんおよびスタッフの方々より提供されています。※©白光印刷株式会社 2010 本誌掲載の記事・写真等の無断複写・複製・転載を禁じます。

TM 探検ミュージアム連携地域: わかやま・こうち・なら

※「わかやま探検ミュージアム」は、本誌広告枠に掲載されている企業・団体様等の協力(広告料)により運営されていますが、広告の内容と、本文枠で紹介の各施設・和歌山県教育委員会・和歌山県PTA連合会の皆さんとは、何ら関係はありません。広告についてのお問い合わせ等は、発行元の白光印刷株式会社(電話073-446-8880)までお願いします。

和歌山県立近代美術館

〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14
tel.073-436-8690 fax.073-436-1337
<http://www.momaw.jp/>



- 開館時間／午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- 休館日／毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
展示替期間・年末年始(12/29～1/3)
- 駐車場／有料(普通車90台)
- 観覧料／一般510(410)円、大学生300(250)円
高校生以下無料

※()は団体割引料金(20名以上)
65歳以上の高齢者、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料



イベント・インフォメーション

3月1日(火)～4月17日(日)
宇佐美圭司回顧展

関連イベント

3月21日(月)祝
講演会

●岡崎乾二郎氏
(美術家)

●14時～ ●2階ホール

3月13日(日)・20日(日)祝、
4月2日(土)・17日(日)

フロアレクチャー(学芸員の展示解説)

●各日14時～ ●展示室

3月29日(火)～5月29日(日)
コレクション展 2016-春

特集展示

「膳写印刷工房
から一印刷と美
術のはざままで」

4月29日(金)祝～6月12日(日)
恩地孝四郎展

日本を代表する和歌山ゆかりの版画家、恩地孝四郎(1891-1955)の画業を紹介いたします。

▲恩地孝四郎《リリックNo.8 春》1950年
マルチブロック、紙

※イベントについて、くわしくは当館ホームページ、またはお電話でお問い合わせください。



▲宇佐美圭司《水族館の中の水族館 No.2》1967年/油彩、キャンバス



▲清水武次郎《蝸牛工房挨拶状》1946年



1966年の作品《路上の英雄 No.2》

人のカタチが画面に登場し始めたころ、
人のかたちがある輪郭線を目で追っていくと、
人の影が見えてきませんか？
宇佐美さんは、走る、たじろぐ、投げる、かがむという四つの人のカタチを、画面の中でさまざまな構成に描いてきました。それらのカタチの原型は、1965年にアメリカでおこなった黒人暴動を伝える雑誌の写真を切り抜いたものです。



▲宇佐美圭司《路上の英雄 No.2》1966年 油彩、キャンバス



▲宇佐美圭司《山々は難破した船に似て No.2》2001年 油彩、キャンバス

●四つの人のカタチ
絵を見てみましょう。複雑に組み合わさった色と色の境目にある輪郭線を目で追っていくと、人の影が見えてきませんか？

●宇佐美さんってどんな人？
宇佐美圭司さんは、大阪府吹田市に生まれ、小さいころを和歌山市で過ごしました。中之島小学校、伏虎中学校に通い、大阪市の天王寺高等学校を卒業してから上京し、画家をめざします。若干23歳の時に初めての展覧会を東京で開き、突如あらわれた大型新人として注目を集めます。その後、日本を代表する画家として活躍しました。

で、人のカタチは踊るようにリズムカルに構成されています。35年後の作品《山々は難破した船に似て No.2》では、より壮大な広がりをもった画面の中に球体が円形状に配置され、その中に人のカタチが描かれています。球体のまわりにはカタチのくずれた人の姿も見えます。同じ人のカタチを用いていますが、画面から受ける印象は、その色彩の変化も含めてずいぶんちがいますね。2012年に72歳で亡くなるまで、宇佐美さんはずっと顔のないシルエットだけになった四つの人のカタチを絵のモチーフにして、それらの組み合わせによって、絵がどのように成り立つのかというのをずっと追求してきたのです。

◇ 人数に応じた各種バスをご用意し、体験学習施設への送迎を承ります。◇



大十バスでは、県下初、貸切バスの安全に対する取組みが評価され「安全性評価認定」を取得。環境に配慮したエコ対応のバスをご用意し、ふれあいの機会を創る体験学習施設への快適な移動手段を提供します。

大十バス株式会社
Orange Line

<http://www.daijyu-bus.co.jp>

TEL 073-489-2751 FAX 073-489-3290

〒640-1121 海草郡紀美野町下佐々1037 [和歌山県知事登録 旅行業 第2-225号]

紀北エリア

紀中エリア

紀南エリア

その他





わかやましりつ 和歌山市立こども科学館

〒640-8214 和歌山市寄合町19番地
tel.073-432-0002 fax.073-432-0004

<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/kodomo/>



- 開館時間／午前9時30分～午後4時30分
- 休館日／月曜日（休日の場合は次の平日）
年末年始（12月28日～1月4日）
- 駐車場／無料（普通車・軽自動車8台）

- 入館料／一般300(230)円、小中学生150(110)円
- プラネタリウム／一般300(230)円、小中学生150(110)円

※（ ）は団体割引料金(30名以上)
身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳所持者と
介護者1名及び和歌山市発行の老人優待利用券所持者は無料

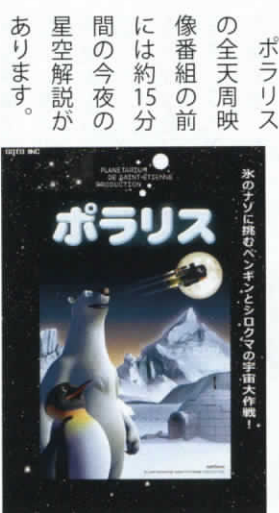


プラネタリウム春番組「ポラリス」 氷のナゾに挑むペンギンとシロクマ の宇宙大作戦！

北極の氷の上で出会った、シロクマのレナードとペンギンのジェームズ。

「どうして北極や南極は半年もの長い夜が続くの？」二人は答えを探すため、捨てられていた潜水艦を宇宙船に改造して地球を飛び立ちます。

そこに待ち受けていたのは、宇宙の絶景と絶体絶命の大ピンチ!? ゆるい系のレナードとマジメなジェームズの正反対な二人が繰り広げる、ミッシェンインポッシブルな宇宙大作戦。これは、絶対に見逃せません！



© PLANETARIUM DE SAINT-ETIENNE PRODUCTION

イベント・インフォメーション

ふしぎたいけん科学館

開催中～5月29日①

全天周映像プラネタリウム番組

「ポラリス」

※本日の星空解説も同時投影します。

ミニサイエンス

20分ほどの科学的なふしぎな工作や実習をします。

4月の毎週日曜日

「目のふしぎを体験しよう」



5月の毎週日曜日

「いろいろな紙ひこうきをおろう」

できあがり



できあがり



上記のミニサイエンスはいずれも次のとおり

- こども科学館3階実習室
- 15時～15時20分
- 各回こども先着24人（保護者同伴）
- 申し込み不要（入館料のみ必要）

※イベントについての詳しい内容はこども科学館までお問い合わせください。☎ 073-432-0002

- 投影開始時刻は11時、14時、15時30分、土・日・祝日、春休み中は13時もありです。

展示紹介 スペースレーシング

スタートスイッチをおしてペダルをこいで、月、火星、木星を進みましょう。前のパネルには赤いランプで進んでいる様子が現れ、ディスプレイには火星などの写真が現れます。

ペダルは少し重いですが、がんばって土星までゴールすると、あなたのパワーが何ワットか数字で表されます。速くこぐほど力が必要ですが、がんばると300～500ワットほどです。1馬力は735ワットです。家庭の電気掃除機や洗濯機は一般的には約500ワットですから、それぐらいの力を出し続けることはとても大変です。あなたは何ワット出せるか試してみましょう。



▲スペースレーシング

ホテル アバローム 紀の国



プレミアム和歌山認定 紀州鞆渕黒豆ロールケーキ

和歌山県紀の川市鞆渕地区特産品『黒大豆』は、北の飯盛山南の愛宕山の間を流れる真国川沿いにあるわずか300戸世帯の静かな山あいの村で昔ながらの手作業による天日干しで作られています。この特産品を米粉で焼きあげロールケーキにしました。

紀州鞆渕
黒豆ロールケーキ(1本)

(税込)1,250円

お申込み
お問合せ tel.073-436-1200
ホームページから、<http://avalorm.com/>

●クール便でお届け(送料一律:750円) ●お支払いは代金引換(代引手数料はご負担ください) ●商品代金5,400円以上で送料無料



ホテル アバローム 紀の国 tel.073-436-1200

〒640-8262 和歌山県和歌山市湊通丁北2丁目1-2 FAX.073-436-8866

〒640-8146 和歌山市一番丁3番地
天守閣 tel.073-422-8979
和歌山城整備企画課 tel.073-435-1044



●開館時間／午前9時～午後5時30分

(入館は午後5時まで)

●休 館 日／年末(12月29日～12月31日)

●入 館 料／【天守閣】大人 410 (370) 円

小人(小・中学生) 200 (180) 円

※() は団体割引料金(30名以上) ※土曜日は小・中学生無料

【わかやま歴史館／2階歴史展示室】

大人 100円、小人(小・中学生) は無料

※天守閣との共通チケットあり

身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳所持者と
介護者1名及び和歌山市発行の老人優待利用券所持者は無料

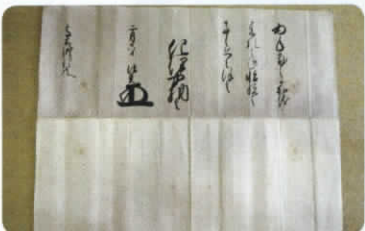


お殿様の手紙

最近、携帯電話やパソコンの普及で手紙を書く機会が少なくなりましたね。江戸時代は遠く離れた相手にお礼や用件を伝える唯一の方法が手紙でした。今回は、お殿様の手紙をご紹介します。

お殿様の元には毎日たくさんのお客様や贈り物がきます。一つ一つにお礼状を書くのは大変。そこで右筆という役職の家臣が代わりに手紙を書いていました。お殿様の名前の下には、お殿様のサイン「花押」を書きます。右筆が書いた手紙にお殿様の花押を入れることで、初めてお殿様からの公式な手紙であると証明されます。また花押の代わりに黒い印を押した手紙もあります。「黒印」といい、押している手紙は黒印状と呼びます。5代藩主で8代將軍となった吉宗の黒印状では、小袖をもらったことへのお礼が書かれています。お殿様が

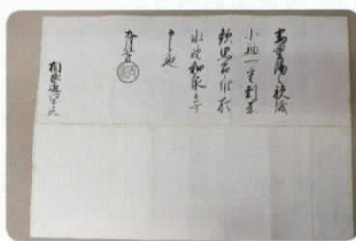
わかれのとき
お礼の手紙を
書いてお返し
します。お殿
様の御用件
は、右筆が代
りに書きます。
お殿様の御
用件は、右筆
が代りに書
きます。お殿
様の御用件
は、右筆が代
りに書きます。



▲徳川治宝書状



▲徳川頼宣書状



▲徳川吉宗黒印状

らお礼の手紙が来るのはうれしいですね。ふもとのわかやま歴史館2階歴史展示室では紀州徳川家初代藩主頼宣の直筆の手紙を展示しています。お殿様が自ら筆をとって書いた手紙は貴重ですね。手紙では「お茶会に来ませんか」と、宛所(受取人)の秋元泰朝をさそっています。おそろく二人は親しい間柄だったので、頼宣は直筆の手紙を送ったのでしよう。

江戸時代の手紙は難しい字で書かれているので敬遠しがちですが、和歌山城では横に釈文(読みやすい字体に直したものを)を置いています。みなさんもお殿様の手紙を読みながら和歌山城へ遊びに来てくださいね。

イベント・インフォメーション

げ じゅん
4月下旬～5月5日(祝)

天守閣広場の空
にこいのぼりが
泳ぎます♪



5月5日(祝)

動物園でふれあいイベント

子どもの日に、動物園でふれあいイベントを行います。ぜひ遊びに来てね♪

●開園時間／9時～17時 ●入園料／無料

和歌山城花だより

「さくら」

- 咲き始め／3月下旬～
- 場所／城内(約600本)

「やまぶき」

- 咲き始め／4月～
- 場所／鶴の溪(山吹溪)



▲やまぶき

「つつじ」

- 咲き始め／4月下旬～
- 場所／南堀(三年坂沿い)

「ぼたん」

- 咲き始め／4月下旬～
- 場所／二の丸広場前花だん(約590本)



▲ぼたん

株式会社 第一製版印刷

〒641-0036 和歌山市西浜1660-421

TEL.073-423-2166

http://www.jprint.co.jp/



和歌山県立自然博物館

〒642-0001 和歌山県海南市船尾370-1
tel.073-483-1777 fax.073-483-2721
<http://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp/>



- 開館時間／午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- 休館日／毎週月曜日
(祝日・振替休日の場合は次の平日)
年未年始(12月29日～1月3日)
- 駐車場／無料
- 入館料／一般470(340)円、高校生以下無料
※()は団体割引料金(20名以上)
65歳以上、障害者等および県内の大学などに在学する留学生は無料



紀北エリア

紀中エリア

紀南エリア

その他

イベント・インフォメーション

きのくに野外博物館

4月23日(土)

「ようこそ夏鳥探鳥会」

- 参加無料 ●岩出市げんきの森
- 小学生以上30名(小学生は保護者同伴)
- ※4月9日(土)までに申し込み要

5月8日(日)

「愛鳥週間探鳥会」

- 参加無料 ●海南市雨の森
- 小学生以上30名(小学生は保護者同伴)
- ※4月24日(日)までに要申し込み

4月24日(日)・5月21日(土)

「身近な野鳥入門」

- 参加無料 ●自然博物館周辺
- 入館者各回10名(申し込み不要)
- ※入館料が必要です

5月28日(土)

「おはなし会1」

- 自然博物館レクチャールーム
- 入館のどなたでも(入館料のみ要)

好評開催中

「月刊クイズで楽しむ自然博物館」

月替わりでクイズを楽しもう!

- 入館のどなたでも(申し込み不要)
- 参加無料(入館料のみ要)

※イベントに関するお問い合わせ
和歌山県立自然博物館 TEL.073-483-1777

きのくに野外博物館で フィールドにとびだそう!!

春になって暖かくなってくると、海や山は生き物でいっぱい!! 豊かな大自然に飛び出して、春の植物や生き物たちを観察してみませんか? 野外での自然観察プログラムをたくさん用意して、みなさんをお待ちしています。

磯の生物観察会

春の大潮には海の水がよくひき、ふだんは海の底になっていた場所も観察することができま。御坊市名田の海岸で、エビやカニ、小さな魚などの生物を観察してみませんか?



▲石をめくって、生物をさがそう!

- 参加費無料
- 開催／4月24日(日) 11時～14時
- 場所／御坊市名田海岸
- 定員／小学生以上60名(小学生は保護者同伴)
- 申し込み締め切り／4月10日(日)

昆虫標本を作ってみよう

自分で採集した昆虫を、標本にしてみよう! 自由研究などで作る昆虫標本には、長持ちさせたり、あとで観察しやすくするために、作り方のコツがあります。この教室では、正しい標本の作り方が学べます。※参加費無料

- 開催／5月29日(日) 10時～15時
- 場所／和歌山市大川
- 定員／小学生以上15名(小学生は保護者同伴)
- 申し込み締め切り／5月15日(日)



▲標本の作り方が学べます

チラシ・パンフレット・冊子等の印刷をお考えなら、第一製版印刷にお任せください。

紀美野町 みさと天文台

〒640-1366 和歌山県海草郡紀美野町松ヶ峯180
tel.073-498-0305 fax.073-498-0306
http://www.obs.jp



- 開館時間／午後1時～午後7時30分
(水曜日は午後1時～午後5時まで。
ただし、祝日の場合は午後7時30分まで)
- 休館日／毎週月・火曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始(12月27日～1月5日)
- 駐車場／無料(普通車25台)
- 利用料金／星空ツアー(観望会)
一般……………200円
小中高生……………100円
未就学児……………無料



イベント・インフォメーション

4月16日(土)・17日(日)

4月の天文教室「水星を探そう！」

- 18時～19時過ぎまで
- 双眼鏡をお持ちであれば持参ください

4月29日(金)祝～5月7日(土)

大型連休特別企画

「プラネ&3D上映回数増量」

- 16時～(プラネ)・17時～(3D)

5月21日(土)・22日(日)(予定)

5月の天文教室「木星を撮ろう！」

- 19時～21時(受付時間)
- ご自身のスマホなど持参ください

※上記はいずれも参加無料・事前申し込み不要

休館日のお知らせ

6月上旬～下旬までは、望遠鏡等整備期間のため、終日休館の予定です。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
※くわしくは天文台HPをごらんください。

催し物についてのお問い合わせ

みさと天文台 TEL 073-498-0305 (代表)

※日程が変更になる場合がありますので事前にご確認ください。



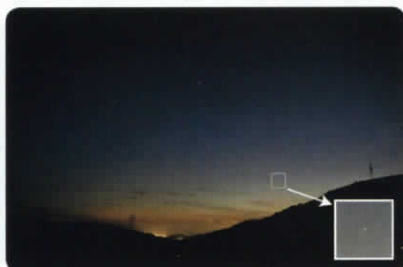
▲土星／一番人気の高い惑星。今年夏は夏が見ごろだ。



▲木星／縞模様の特徴の太陽系で一番大きな惑星。望遠鏡では衛星も見ることができる。

●次に「木星」
今年の木星は春の

●手始めは「水星」
太陽の一番近くを回っているの、いつでも太陽の近くにあるのが水星だ。夕方や明け方の短い時間にしか見えないけれど、探すコツさえ押さえておけば、天気の良い日にわりと簡単に探せるぞ。4月18日前後の夕方が今年一番のチャンスだ。



▲水星／阪南市の塩路さんが2014/5/23夕方撮影。四角く囲んだ中に写っている。

みんなも1年かけてこれら五つの惑星を全部見つけてみないか？

●「火星」「土星」「金星」と続く
火星は5月末ごろに地球へ一番近づくので、明るく見えるようになる。今年ではてんびん座とさそり座の付近をウロウロして、夏休みが終わるころまでは明るく見られるぞ。土星はアンタレス(さそり座)の上に輝いている。今年夏は見ごろだ。肉眼で見つけたら望遠鏡で特徴的な環を見てみよう！夏休みに入ると、金星は宵の明星として夕方の西の空に見え始め、秋から冬にかけて見ごろが続くよ。

●今年は「惑星」を見るチャンス！
みんなは惑星の名前を言えるだろうか？全部で八つ「水(すい)金(きん)地(ち)火(か)木(もく)土(ど)天(てん)海(かい)」。このうち天王星・海王星と地球を除いた、五つの惑星は肉眼で望遠鏡を使わずに見つけることができるんだ。ぜひ今年は五つの惑星を探してみよう！

星座の中に見えている。木星はひときわ明るい(マインス2等)ので見落とすことはないだろう。しし座のレグルスとテネボラの間、ししのおなかの下にある明るい星が木星さ。よくよく観察していると、木星は星座の中を日に日に少しづつ右(西)へ動いていたのに、5月10日を境に左(東)へと向きを変えることがわかるかもしれないよ。

和歌山市紀ノ川以北地域
+以南地域(一部)に向けて
確実に届くフリマガです。

フリーマガジン「らくり」は「一軒、一軒手配り」します。

掲載広告募集中

掲載料金など詳しくはお問い合わせ下さい。
株式会社和歌山毎日広告社 TEL.073-423-9291

和歌山市紀ノ川以北

和歌山市紀ノ川以南

74,000部発行

WAKAYAMA



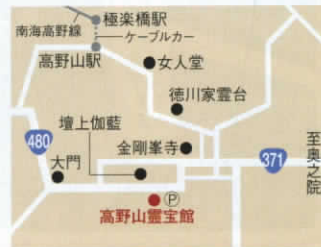
こう や さん れい ほう かん
高野山霊宝館

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山306
tel.0736-56-2029 fax.0736-56-2806
http://www.reihokan.or.jp/



- 開館時間／11月～4月 午前8時30分～午後5時
5月～10月 午前8時30分～午後5時30分
(入館は閉館時間の30分前まで)
- 休館日／年末年始(12月28日～1月4日)
※展示替え期間中は休館の場合あり
- 駐車場／無料
- 拝観料／一般600円・高校生・大学生350円
小学生・中学生250円
※本誌ご持参の小学生は拝観料無料

※高校・大学生は学生証の提示必要 ※一般団体割引・学生団体割引(各20名以上)あり
※各種割引あり ※身体障がい者手帳をお持ちの方と介護者1名は無料



イベント・インフォメーション

開催中～4月10日①

平常展「密教の美術」
—曼荼羅を中心として—

4月16日②～7月3日③

平成28年度春期企画展
「特集 一切経の世界」

仏教の経典を集めた一切経。霊宝館が収蔵している一切経のうち4種類の一切経を展示します。

【前期】4月16日(土)～5月22日(日)

【後期】5月24日(火)～7月3日(日)

一切経ってなんだろう?
仏教の経典はどのくらいの種類があるのでしょうか。一番有名な経典は、「般若心経」でしょうか。あるいは、「法華経」を知っている人がいるかもしれませんね。そのほかにもたくさんさんの経典があるので、数えるのはとても大変です。一切経は、そんな仏教の経典を集めたもので、多いものでは巻物で6000巻にもなります。ちよつと想像できない多さですね。でも、ほとんどすべての経典を集めた一切経は、お寺がとても欲しいものでした。そのため、昔から繰り返し書き写されたり、印刷されたりしてきました。特に、日本では金や銀の文字で書かれた豪華な一切経もつくられています。4月16日から開催する高野山霊宝館の春期企画展「特集 一切経の世界」では、その代表ともいえる平安時代の国宝『紺紙金銀字交書一切経』や重要文化財『紺紙金字一切経』を中心に、中国や朝鮮半島で印刷されて日本にもたらされた『宋版一切経』『高麗版一切経』などの4種類



▲国宝 紺紙金銀字交書一切経のうち
大品経 卷第三十三 金剛峯寺(前期展示)



の一切経を公開します。平安時代の経典には、美しい絵が描かれていますよ。昔の人が経典にこめた思いを想像してみてくださいね。
また、本館紫雲殿では、日本画家の高山辰雄(1912～2007)により平成11年に奉納された屏風「投華―密教に入る―」を特別公開します。その大きさにみなさんもきつと圧倒されますよ。そのほか、高野山に伝わる名宝を多数展示します。ぜひ、見に来てください。

●本誌持参の小学生は、入館が無料になるよ!



▲重要文化財 紺紙金字一切経のうち
大般若波羅蜜多経 卷第八十五
金剛峯寺(後期展示)

▶重要文化財 紺紙金字一切経のうち
大般若波羅蜜多経 卷第六十
金剛峯寺

広告、出してみよう。

和歌山 地域みっちゃく生活情報誌

みくろり

〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町湯浅1464
tel. 0737-62-2100 fax. 0737-63-5789
http://www.yuasasyouyu.co.jp
e-mail: kuyou@yuasasyouyu.co.jp



- 開館時間／午前9時～午後4時
- 休館日／12月28日～1月3日
- 駐車場／あり（乗用車10台以上・バス6台）
- 入館料／無料

◎注意事項／見学には事前予約が必要
※電話またはFAXにて予約受付。くわしくはお問い合わせください。
(交通案内)
●車／国道42号線沿い、青木交差点から北へ200m
●電車／JRきのくに線湯浅駅下車、国道42号線方面へ徒歩10分



イベント・インフォメーション

4月29日(金)祝～5月5日(木)祝

「ペットボトルで しょうゆづくり体験」

ゴールデンウィークに、おしょうゆを手作りしてみよう！

- お一人1,080円 ●9時～16時
- エプロン、三角巾、タオルをご持参ください。
- ※予約が必要です。くわしくはお問い合わせください。
- ※お子様だけの参加はご遠慮ください。



しょうゆのかい入れ体験

湯浅しょうゆの歴史や作り方を学び、もろみを混ぜる体験をしてみよう。

- 内容／しょうゆ蔵見学・かい入れ体験
- 所要時間／40分
- 参加費／300円
(未成年者は保護者同伴)
- ※要予約



※上記のご予約は TEL0737-62-2100まで

しょうゆ発祥の地・湯浅町で
しょうゆの歴史とつくり方を学ぼう！

小学生のみなさんは、和歌山県湯浅町がしょうゆ発祥の地ということを知っていますか？その歴史はおおよそ750年前にさかのぼります。

熊野古道の宿場町であった湯浅に、寛心（かくしん）というお坊さんが中国から金山寺味噌（なめ味噌）の製法を伝えました。この金山寺味噌をつくる過程にできる「樽にたまった液体」が「しょうゆ」として日本全国に広まったのです。

そんな紀州湯浅の醸造元では、しょうゆを丹精こめて蔵人さんがつくっています。中に足を一歩ふみ入れると、しょうゆ独特の香りが体全体を包みます。そし



▲かい入れのようすです。



▲しょうゆをしばっているようす。少しずつたたって、おいしいしょうゆができあがります。



▲麦と大豆のうまみをギュッと凝縮したもろみは「しょうゆの実」とよばれています。

つくり方がわかったら、蔵人さんたちが思いをこめてつくったしょうゆがどんな味なのか、確かめてみたくになりますよね。蔵の中にはしょうゆの試飲コーナーもあります。伝統的な製法でつくられた和歌山にしかない「本物」をぜひ味わってみてください。

て、そこにはおおよそ100年前から使われている11個もの巨大なしょうゆ樽が！

写真は、しょうゆをかき回す「かい入れ」をしているところです。しょうゆづくりではとても重要な作業で、これをするによって空気をよくこみ、酵母の発酵を助けているのです。発酵すると自然なあまみが出てきて、おいしいしょうゆをつくることができます。

●しょうゆの試飲もできるよ！

広告のお問い合わせ・お申し込みは

白光印刷株式会社 情報出版事業部

〒641-0062 和歌山市雑賀崎2021-3
TEL. 073-446-8880 FAX. 073-446-8881
E-mail tanken@hakkouprint.com
URL http://www.hakkouprint.com/

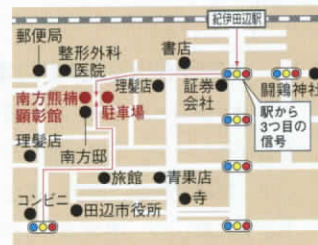


みな かた くま ぐす けん しょう かん
南方熊楠顕彰館

〒646-0035 和歌山県田辺市中屋敷町36番地
 tel.0739-26-9909 fax.0739-26-9913
 http://www.minakata.org



- 開館時間／午前10時～午後5時
 (入館は午後4時30分まで)
- 休館日／毎週月曜日、毎月第2・4火曜日
 祝日の翌日・12月28日～1月4日
※特別開館及び臨時休館あり (HP等でご確認ください)
- 入館料／無料 ●駐車場／無料
- 〈南方熊楠邸〉観覧料／一般 300 (150) 円
 高校・大学生 200 (100) 円
 小・中学生 100 (50) 円
※ () は団体割引料金 (20名以上)



イベント・インフォメーション

3月19日(土)～5月5日(木)祝

特別企画展

「ロンドン時代の南方熊楠」

南方熊楠はロンドンで日本人・外国人を問わずさまざまな人物と交流を持っています。近代中国の基礎を作った孫文と初めて対面したのもロンドンの大英博物館でした。今回は、ロンドン時代の南方熊楠をご紹介します。会期中に講演会も予定しています！

5月5日(木)祝 ●10時～17時

こどもの日特別公開

南方熊楠が後半生を過ごした家屋敷をごらんください。

- 18歳未満の方は観覧無料
- オリジナルグッズプレゼント(先着30名)
- 収蔵庫特別入室体験(先着30名)



5月7日(土) ●10時～14時

「南方熊楠賞記念特別公開」

- 観覧無料(どなたでも)
- ※第26回南方熊楠賞授賞式は紀南文化会館で13時30分から行われます。(要申し込み)

5月18日(水) ●10時～17時

「南方熊楠生誕記念特別公開」

- 観覧無料(どなたでも)
- オリジナルグッズプレゼント(先着30名)

※イベント内容は予告なく変更する場合があります。くわしくはホームページなどでご確認ください。

特に当時国が進めた方針で、村の中にいくつもある神社を一つにまとめるといふ「神社合祀政策」により、多くの神社林が失われることに強く反対して自然保護運動をしたことは有名です。熊楠はその運動の中で「わが国特有の天然風景はわが国の曼陀羅ならん」と言いつて、自然を多様な生物の相互のつながり

を大切にし、日本の植物学・博物学・民俗学の分野で功績を残しました。また、日本の環境保護運動のさきがけとなる役割も果たしました。



▲田辺湾に浮かぶ神島／熊楠はこの島で40年にわたって菌類・変形菌類・高等植物等の調査研究をしました。

南方熊楠ゆかりの場所が国の名勝に指定されました！
 昨年10月、南方熊楠にゆかりのある神島や關雞神社など13地点が南方曼陀羅の風景地として国の名勝に指定され、すぐれた自然の残る場所としてよりいっそう大切に守っていくこととなりました。

南方熊楠顕彰館の隣には熊楠が住んでいた家や庭が今も残されています。豊かな自然のあふれる庭を訪れ、自然保護について考えてみてはいかがでしょうか？

見学するには通常入場料が必要ですが、5月や11月にはみなさんやご家族が無料で見学できる日がありますのでぜひおこしください。南方熊楠邸は、昨年3月に国の登録有形文化財になりました。



▲南方熊楠林中裸像と呼ばれる写真／神社合祀政策に反対する意思を表したものとされています。

和歌山県の自然・文化・歴史とであう体験学習施設のごあんない



紀北エリア

紀中エリア

紀南エリア

その他

和歌山県立図書館からのお知らせ

県立図書館へ行こうよ！ 県立図書館を使おうよ！

本はもちろん！ 県立図書館にはおもしろいことや、ためになることがいっぱい！



読んでみよう！こんな本

小中学生におすすめ本を紹介しています！

小中学生のみなさんに本を読む楽しさを知ってもらい、知識を広げるために、司書が読んでもらいたい本のリストを作りました。物語や社会、科学、郷土の本など広い分野にわたって、小学生（低・中・高学年）、中学生向けにそれぞれ40冊を選んでいます。小中学生のみなさんはもちろん、保護者や教員の方々も本を選ぶ時に役立ててください。リストはHPで公開し、自由に見ていただける他、県内各学校にも配付しています。（HP [学校・団体への支援] ⇒ [おすすめ本] からご覧ください）

出張講座

司書がみなさんの学校に出張します！

園児・児童・生徒、教員、保護者、地域の方々を対象に、図書館の司書が要望のあった場所に出向いて、読書の大切さ、読み聞かせの仕方、本の紹介、本の修理・整理、紙芝居の作り方などの講習やおはなし会を行います。



▲読み聞かせの仕方



▲おはなし会

子どもの本の展示

季節にピッタリな本を楽しもう！

図書館では、毎月季節に合わせた内容の本を展示しています。1年を通してみなさんが経験する行事や季節の変化を読書で楽しんでみませんか。



▲展示コーナーをチェックしてみてね！

文化情報センター（和歌山県立図書館内）

サマー遊ing—夏休みに普段味わえない体験を！—

夏休み期間中、子どもたちを対象にして、ウミガメの赤ちゃんに触れたり、勾玉作りや貝殻細工作りを行うなど、普段触れられない多彩な体験を一度に味わうことができます。詳細は、7月頃にHPなどでお知らせします。



和歌山県立図書館

- 〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7番38
- TEL: 073-436-9500 FAX: 073-436-9501
- 開館時間／平日10時～19時、土日祝日10時～18時
※児童室は平日10時～17時・17時半～19時（土日祝日は10時～17時）
- 休館日／毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、毎月第2木曜日
- 交通／JR和歌山駅・南海和歌山市駅からバスで
県庁前経由和歌浦方面行き「高松」下車徒歩3分

和歌山県立紀南図書館

- 〒646-0011 田辺市新庄町3353-9
- TEL: 0739-22-2061 FAX: 0739-22-4773
- 開館時間／平日10時～19時、土日祝日10時～18時
- 休館日／毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、毎月第2木曜日
- 交通／JR紀伊田辺駅またはJR白浜駅から明光バスで
新庄公園前下車徒歩10分、医療センター前下車徒歩20分

お問い合わせ先

<https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/>

創業明治14年

「まじめに本物をつくる」を信条に、日々努力しています。


丸新本家醸造元

☎0120-345-193
<http://www.marushinhonke.com/>
 〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町湯浅1466-1
 TEL(0737)62-2267 FAX(0737)63-5789





『ランドセルのはるやすみ』
 むらかみ 村上千鶴／作
 ながやま 長谷川義史／絵
 PHP研究所／刊

朝からわが家は騒ぎ。「遠足いっしょにつれてって」とダダをこねているのは、おとうちゃん。すると、「わたしも遠足につれていってくれないか」と、声がした。まわりを見渡してみると、ぼくのランドセルに手と足がはえて、目と鼻と口もついていた。ランドセルは「春休み」をとって、学校の遠足と一緒にいきたいといひだした。おとうちゃんとランドセルのけんかが始まった。だけど、おかあちゃんの一言でランドセルも一緒に行くことになった。

学校からバスに乗って『りゅうせん山』に向かった。ランドセルは頭がよくてみんなの人気者。お昼ごはんになると、どんどん周りに女の子たちが集まってきた。すると、いじめっこともやってきて、ななちゃんのぼうしをとって逃げた。ところが、ぼうしはトビにもっていかれてしまった。そこで、ランドセルは取り返すために、木に登って…。テンポのよい関西弁と、ユーモアいっぱいの絵が楽しい幼年童話。

お問い合わせは みやわき 宮脇書店 和歌山店 ☎073-422-2151まで

この本、もう読んだ？
 たくさん読んだ本に出会い、いろいろな本に親しもう！
 幸せになれたり、感動したり、勇気をもらったり、楽しくなれたり、本のページをめくると、そんなすてきなお話がいっぱい。
 ここでは、そんな中から、毎号おすすめの本を「紹介」します。
 お気に入りの本と出会えたら、さあ、手にとって、本の世界へ旅に出よう！

今号の和歌山弁
「ペタル」

いぐっちゃんのかってな解釈

- A「あで、変なやよ。この自転車なんぼ漕いでも進めへな。」
 「おっかし事になってもたいて〜。難儀やよ。」
 B「そえ、チェーンもじけてもたんちゃうかえ？」
 「うちも、じぎになら。」
 「急いでの時かなわんで〜。」
 「そえとも、おまんの体重のせいちゃうかえ？」
 A「ほっといてくら。」
 「あで、チェーンどこやないわ、ペタルもとれてもと！」
 「笑えてくら。」
 B「二人してわろてる場合やないわな〜。」

今回は、自転車に乗った、買い物帰りのおばさん二人が、道端に停まって大騒ぎしている様子を例題にしました。日ごろ、何か失敗が生じた時、笑っている場合じゃなくても、どういった拍子でか、笑いが止まらなくなる時がありますよね。そんな風景です。

「変なやよ」=変だよ。「進めへな」=進まないねえ。「おっかし」=不思議。「なってもたいて〜」=なってしまったよ〜。「難儀やよ」=大変だわ。「もじけてもたんちゃうかえ？」=壊れてしまったんじゃないの？「じぎなら」=よくなるよ。「かなわんで」=困るよね。「ほっといてくら」=余計なお世話です。「どこやない」=どころじゃない。「ペタル」=ペダル。

解説：いぐっちゃん 井口博文／グラフィックデザイナー（株式会社ユメックス）
 ●「そらそうとーthought」毎週金曜日 わかやま新報で連載中！ ●「いぐっちゃんのと歌山弁講座 そらそうとーthought」毎週月曜日13時〜14時まで FM87.7で放送中！（再放送は日曜日12時〜13時まで）

こども和歌山弁講座
そらそうと
 thought
 みなさんは、身近な大人（特に高齢者）が話すことばを聞いて「聞いたことがないことばだ」「意味がわからない」と思ったことはありませんか？このコーナーでは、和歌山の若い人たちが使わなくなりつつあることばや、そのおもしろい習慣などについて解説していきます。
 なつかしい和歌山弁を新しい時代でも愛して、心温まる暮らしをしませんか？

保護者のみなさまへ 和歌山県倫理法人会は、わかやま探検ミュージアムをサポートしています。

倫理法人会は、 文部科学省認可の（一社）倫理研究所の純粋倫理に基づき、「心の経営」を目指す社会教育団体です。 全国60,000社の会員企業が繁栄に輝く会社づくりに向けて力強く活動を展開しています。	経営者モーニングセミナー毎週開催 <table border="1"> <tr> <td> 和歌山市倫理法人会 毎週火曜日 朝6:30〜7:30 【会場】ダイワロイネット和歌山4F </td> <td> 海南市準倫理法人会 毎週金曜日 朝6:30〜7:30 【会場】海南商工会議所4F </td> </tr> </table>	和歌山市倫理法人会 毎週火曜日 朝6:30〜7:30 【会場】ダイワロイネット和歌山4F	海南市準倫理法人会 毎週金曜日 朝6:30〜7:30 【会場】海南商工会議所4F	会員以外の方の自由参加OK 参加費 無料
和歌山市倫理法人会 毎週火曜日 朝6:30〜7:30 【会場】ダイワロイネット和歌山4F	海南市準倫理法人会 毎週金曜日 朝6:30〜7:30 【会場】海南商工会議所4F			

一般社団法人 **和歌山県倫理法人会**
 （事務局）和歌山市吹上1丁目3-8 ビュロ・デ・ポワア203号 TEL/FAX 073-423-7731 会長 西廣 真治（株式会社ひろ 代表取締役）
 県内は現在会員240社。入会希望法人企業様をお待ちしています。
 事務局までご連絡ください。TEL.073-423-7731

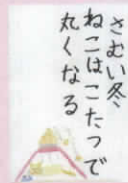
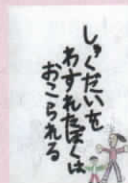
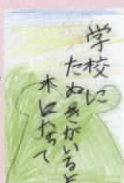


学校の授業でとりあげていただき、たくさんの川柳が届きました。



広川町立 津木小学校

2ねん



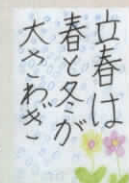
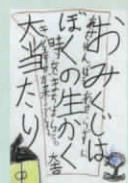
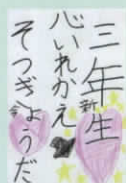
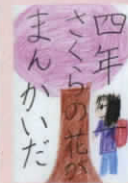
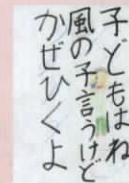
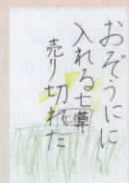
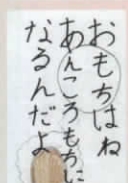
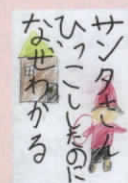
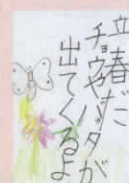
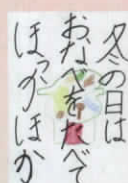
橋本市立 境原小学校

4ねん



日高町立 内原小学校

3ねん



子ども川柳大募集

【あて先】

和歌山市雑賀崎2021-3
白光印刷
「わかやま探検ミュージアム
川柳応募」係り

住所
氏名
学校名・学年

先生が
いるときは
みなしでか

川柳とは5・7・5の17音からなる短い詩だよ。
ふだん、思っていることや考えてることを川柳にしてハガキで応募してください！
応募作品の中からいくつか、次号第35号（6,7月号）に掲載されるよ！！



「いいね！」に選ばれた5名様には
500円の図書カードを
プレゼント！！



応募者には
「粗品」を
プレゼント！



応募締切 4/30 まで

※クラス、クラブや会などでハガキサイズの厚めの用紙に書いて、まとめた応募も可能です。詳しくはお問い合わせ下さい。

いいね!



松本和優 (田辺市) 1年



新学期のお楽しみですね
ドキドキ



井谷あかね (橋本市) 4年



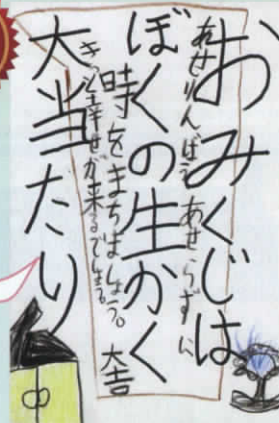
先生のこと
大好きなのかな?



古がい内大さ (広川町) 3年



大吉だから
いいこといっぱい
書いていたかな?



ふかおじゆきあ (日高町) 3年



テストが返ってくる時は
きんちようするよね



黒田陽翔 (日高町) 3年



※ご希望の方はペンネームで掲載しますよ。

川柳をつくる時のポイント



ポイント1

同じ字数で他の言葉に置き換えられないかももう一度考えてみるといいかも。他の人にも通じる言葉か、その言葉が一番ぴったりくるかを考えてみて。

【例】バスの中 いろんなゲーム 楽しみだ → 遠足の ゲーム楽しみ バスの中

ポイント2

「五・七・五」で作ってみたら、初めの五と最後の五を入れ替えてみて。それだけでいい感じになることもあるよ。

【例】キャンプ場 今日でお別れ また行こう → また行こう 今日でお別れ キャンプ場

ポイント3

五七五の順番の入れ替えてみたら、もう一度言葉を見直してみて。

【例】早くやろ プールに入って 水遊び → 水遊び プールに入って 早くやろ → 水遊び 早くプールに 入りたい

